

第70回日本学校農業クラブ連盟大会南東北大会平板測量競技会事前Q&Aに対する質問への回答

※表中左端の1.2.3の数字は関係する作業を表しています。

※この回答については、令和元年度南東北大会に限り、適用します。

作業	No.	質 問	回 答
1 2	1	5段階の伸縮自在ポール（全長2m）を使用してもよろしいでしょうか	よろしいです。ただし、ポールは完全に伸ばした2mの状態で使用してください。
1	2	紛失防止のため測量針の頭に自分たちで色を付けて使用していますが、加工とみなされ、減点となりますか。	減点にはなりません。また、測量針に関してのみ、事前Q&A NO. 15のような加工も含め認めます。ただし、減点については事前Q&A NO. 146の通りとします。
1 2 3	3	採点の基準や採点項目の詳細がわかりません。採点表の事前もしくは事後の公開はありますか。	事前Q&A NO. 139の通り、公開いたしません。
1 2 3	4	Q&A などにより公開されているルール以外に非公開のルール減点項目がありますか。また、ある場合なぜ公開できないのですか。	ありません。事前Q&A 及び全国大会実施基準の通りです。
1 2 3	5	膝あての装着は認められますか。減点対象になりませんか。	減点にはなりません。また、装着は認めますが、作業の中につけるようにしてください。
1 2	6	伸縮ポールの場合、移動中は縮めて使用するよう練習では指導していました。全国大会では伸ばしたまま移動しても減点されませんか。	事前Q&A NO. 54の通り、ポールは完全に伸ばした2mの状態で使用してください。
1 2	7	巻尺を巻き取る場合は、必ず空中で巻き取らないといけませんか。引きずらなければ地面についたまま巻き取っても構いませんか。	事前Q&A NO. 57 及び NO. 58 の通りです。
1 2	8	三脚を極端に低くして使用した場合、以前の大会で審判の方がとても見にくそうに体をよじらせ、顔を横にして見にくそうに確認作業をされていました。プロの確認に異議を唱えるわけではありませんが、そのような状態で正確に計測できているか疑問です。三脚の高さの下限に基準を設けないのですか。	事前Q&A NO. 144の通り、適切な高さで据え付けるようにしてください。
1 2 3	9	雨の場合、三次作業の前に着替えることは可能ですか。	着替えについては、競技終了後に所定の更衣室で行ってください。
1	10	三脚には持ち運びで使用するストラップがついていますが、競技中は外した状態で使用しています。減点対象になるのでしょうか。	減点にはしませんが、器具点検を受ける際は、ついている状態で点検をうけてください。
1 2 3	11	平板測量用の三脚であっても大会で使用できない、もしくは減点されるメーカーはありますか。（例えば、図板取り付けネジが蝶ネジでないと認めないなど理由があればお願いします）	全国大会実施基準・A競技基準（d）使用器械器具等に記載されているものを使用していればメーカーは問いません。また、事前Q&A NO. 10の通りです。
1 2 3	12	当日、隣接するイベント、レッスン、大会など行われていますか。（行われている場合競技に音や人の動きなど支障がでることは考えられますか。）	運動公園内で練習等は行われる可能性はあります。しかし、音や人の動きについては、競技に支障がでるほどではありません。
1 2 3	13	会場の構造上、一般の方が散歩をしながら見学できるような状態ですか。保安上の問題や情報漏洩への対応はどのようにされていますか。（散歩中のリードが外れた犬が競技中に競技会場に侵入するなど含む）	競技会場内への立ち入りは関係者を以外できません。また、情報漏洩等の様々な問題を想定した警備体制などの対応を取っております。県の条例により動物の立ち入りを禁止しているため犬などの進入は禁止されています。
1 2	14	観測手、助手、ポール手を競技中に意図的に配置替えすることは可能ですか。また、競技中において観測手の眼鏡が破損し、視準できない場合などは配置替えすることは可能ですか。	可能です。
	15	車酔いをする生徒がいます。シャトルバスの座席は決まっていますか。	指定はありません。
1	16	下げ振りの塗装がはがれています。既定の重さを超えなければ同色に塗り直しても加工になりませんか。	事前Q&A NO. 14の通りです。塗り直しについては加工等となります。
1	17	山形県測量設計業協会においては、通常使われている採点の手法や手順、解釈など、他の地域では使われないものがありますか、あれば公開していただけますか。	ありません。事前Q&A 及び全国大会実施基準の通りです。
1	18	NO. 162 について踏査の時間内で測点を周って帰ってきた後にサークル内で確認するのは構いませんか。	そのような時間はありません。確認は、作業時間内に行ってください。
	2	NO. 186 について、視準する側の測点に置かれるのは、測距用ピン、ポールいずれでも構わないとございますが、測距用ピン、ポールいずれも使用せず、頭を低くして測点のコノエネイルを直接視準する場合は減点対象となりますか。	事前Q&A NO. 71の通りです。
1 2 3	20	NO. 187 について測量年月日は、「3 1. 1 0. 2 4」で「よろしいです」と記載されていますが、NO. 86 には記載されているように「1. 1 0. 2 3」と記入するのが正しいですね。	事前Q&A NO. 86 及び NO. 132 の通りです。「1. 10. 23」と記入するのが正しいです

1	2	3	21	各次の作業時間については、例えば、2次作業において作業時間が10分00秒となった場合は、減点となりますか。(ストップウォッチでは、10' 00. 001" と表示された場合など)	全国大会実施基準・D採点基準の通り、10分以内でなしとげたものについては減点になりません。
1			22	1次作業において、磁北が45°以上明らかに違っている場合は減点となりますか。また、磁北は正しく示しているが、図形が45°ほど傾いている場合は減点となりますか。	事前Q&A NO. 179の通りです。
1			23	Q&A NO. 39について、磁針箱の縁を用いて南北を示す縦線を引く作業は3人のうち誰が行ってもよいですか。	よろしいです。
1			24	Q&A NO. 43について、据え付け作業を3名で行っても良いですか。	よろしいです。
1			25	Q&A NO. 48について、測量針を製図用上以外の平板上(右上のすみ付近)に打ってある状態ならば減点の対象とはなりませんか。	減点にはなりません。
1	2	3	26	Q&A NO. 187について、よろしくないですね。	事前Q&A NO. 86及びNO. 132の通りです。「1. 10. 23」と記入するのが正しいです
1			27	アリダードの定規に刻まれている縮尺について、任意の縮尺でも良いですか。それとも1/200でないと減点も対象となりますか。	1/200以外の任意の縮尺でも減点にはなりません。ただし、アリダードの縮尺定規の使用はしようできません。
1	2		28	第1次作業及び第2次作業において、選手間の連携のためのかけ声はや合図及びジェスチャーであれば、どんなものでも減点の対象とはなりませんか。	他のチームの競技を妨げたり影響がでないようにしてください。
		3	29	面積計算簿に「あ、い、う、え」は記載されているか。	記載されておりません。
	2		30	オフセット野帳の見取り図で一点鎖線が交わる時の書き方は、①がよいと思うが②で減点となるか。 	なるべく全国大会実施基準通りに仕上げてください。
1	2	3	31	文字、数字のきれいさが優劣を決める際に考慮されるか。	全国大会実施基準通りに仕上げてください。
	2		32	2次作業において30m以上の測距で先にポール又は測距ピンをしなければならぬか。	事前Q&A NO. 71の通りです。
			33	競技作業以外の時(入退場や待機時間)の用具の減点はあるか。(伸縮ポールを縮めている、三脚を閉じていない。道具の落下など)	用具に関してはありません。ただし、点検後の器具の取り扱いはきちんとしてください。また、ポールについては、事前Q&A NO. 54の通りです。
	2		34	オフセット野帳の各線は定規を使用しなければいけないか。	事前Q&A NO. 76の通りです。
1			35	アリダードの定規を定規として使用してもよいか。	使用はしないでください。
1			36	平板のすえつけを複数人で行ってもよいか。	よろしいです。
		3	37	3次作業の計算簿では、記入不要箇所には斜線があるか。	面積計算簿には記入不要箇所に斜線が引いてあります。
1	2		38	巻尺のまきとりや1次作業の移動は測点から2m程度でよいか。	よろしいです。
1	2	3	39	時計の持ち込みはよいか。	よろしいです。
1	2		40	道具袋を使用してもよいか。	事前Q&A NO. 4の通りです。
1			41	下げ振りは防振装置がついていてもよいか。また、重さや材質、模様など基準はあるか。	防振装置は使用することはできません。また、平板測量用のものを使用してください。
1			42	踏査の準備時間中で方位を確認すると減点になりますか。	減点となります。
1			43	測点 NO. 6 での審査時に方位を確認したとき磁針が9度以内であれば許容範囲として減点されませんか。	事前Q&A NO. 179の通りです。
1			44	距離を測定している途中で中間ピンが倒れてしまった場合に立て直して作業をしてもよろしいですか。	よろしいです。
1			45	機械手以外が帽子をかぶって作業をしてもよろしいですか。	帽子については、事前Q&A NO. 6の通り3人で統一してください。
1			46	三脚を踏み込んだ際、下げ振りが測点にあたると減点となりますか。	減点となります。
1			47	機械手の道具袋に下げ振りの紐が出ていても減点になりますか。	なるべく、道具袋に入れ出ないようにしてください。
1	2		48	巻尺が地面につきそうな場合、5m以上伸びた状態で後ろに下がってよろしいですか。	移動する場合は、必ず5m以下に巻き取って移動をしてください。
1			49	腰につけているピンポールが三脚に接触し音が発生した場合は減点となりますか。	減点にはなりません。器具の取り扱いには注意してください。
1			50	各測点の作業で求心器をいれる際に三脚や移心装置に接触し音が発生した場合は減点になりますか。	減点にはなりません。器具の取り扱いには注意してください。

1		51	巻尺を地面に接したままで引きずらないように巻き取れば減点となりますか。	事前 Q&A NO. 58 と NO. 161 の通りです。	
	2	52	野帳の進行方向の「印の縦と横の長さは同じでないと減点されますか。」 	なるべく全国大会実施基準通りに仕上げてください。	
	2	53	野帳が土や雨により汚れてしまった場合は減点されますか。	減点されません。	
	2	54	平板や三脚に産業教育設備整備事業で購入した道具のため、目付や印がありますが加工ではないので使用を認めてください。 	やむを得ないと判断します。故意による目印、加工等ではないので使用を認めます。	
1	2	3	55	測量年月日について、Q&A86 では1. 10. 24、Q&A187 では、31. 10. 24ともに良いことになっていますが、元. 10. 24はどうでしょうか。また、1と31の両方あるよりどちらかに統一した方が良いと思うのですが。	事前 Q&A NO. 86 及び NO. 132 の通りです。「1. 10. 23」と統一してください。
	2	56	Q&A182 について、対角線を測定する前に境界線を測り直した場合。または、検線を測定する前に対角線を測り直した場合はどうでしょうか。	対角線を測定する前の境界線の測り直し、検線を測定する前の対角線の測り直しは減点とはなりません Q&A182 の場合は減点とします。	
1		57	平板測量競技会の説明に、「制限時間内にいかに早く」とあります。実施基準には1次作業は25分以内が10点（満点）ですが、ある一定以上早ければボーナス点みたいなものがあるのでしょうか。	ありません。	
	3	58	事前 Q&A での 100 番の質問の回答ですが  A のようによろしいでしょうか。	A の通りでよろしいです。	
1		59	事前 Q&A63 の測点番号の表示ですが、第1次作業終了時には「NO.」をつけずに数字のみでよいか。	よろしいです。	
1		60	事前 Q&A113、114 ですが、首からかけたり、求心器につるしたりしていなければ、事前 Q&A47 にあるように手に持って移動してよろしいですか。	よろしいです。	
1		61	事前 Q&A144 に対する回答に「適切な高さ」とありますが、「適切な高さ」とは、「農業測量 実教出版」から抜粋 P. 25 注意事項 評定にあたって (1) 平板は製図作業をするのに適した高さ（腹の高さ）にすえるとあります。この場合、膝をつきながらの測定は減点の対象となりますか。	「農業測量 実教出版」等の教材にもありますが、作業をするのに適切な高さで据え付けるようにしてください。	
1		62	事前 Q&A150 の手袋ですが、市販品で最初から指先がカットされている手袋の使用はよろしいですか。	よろしいです。	
1	2	63	晴天時の競技で実施中、落雷のおそれが発生した場合は中断となると思われませんが、万が一中断があった場合の再開は、中断前の状態、競技のやり直しのどちらになりますか。	原則、中断前の状態で行います。やむ負えない場合は、その測点で、中断前に近い状態からの作業再開となります。	
1	2	64	Q&A147 および 165 に関して、腰を下ろした際に道具袋自体が地面に付いた場合やベルトに付いた測距ピンが地面に付いた（刺さった）場合もこの Q&A を適用してよろしいですか。	よろしいです。	
		65	事前 Q&A NO. 25 の回答において、着替えの準備をした場合、第2次作業終了後（第3次作業準備前）に着替えをしてもよろしいですか。また、着替えを競技会場内に持ち込んでもよろしいですか。	着替えについては、競技終了後に所定の更衣室で行ってください。また、着替えは競技場内に持ち込まないでください。	
	3	66	第1次作業で降雨となり図面を濡れたまま提出した場合、第3次作業の準備時間内において、図面を雑巾等で拭くことはできますか。また、雑巾を競技会場内に持ち込んでもよろしいですか。	できます。雑巾の持ち込みはよろしいです。使用する雑巾は必ず器具点検の際に点検をうけてください。	
	2	67	事前 Q&A NO. 181 の回答において、NO. 56 のようであるのですが、NO. 149 の回答のようにでもよろしいですか。	よろしいです。	

1	2	3	68	事前Q&A NO. 132 と NO. 187 の回答において、測量年月日は、「1. 10. 23」もしくは「31. 10. 23」という2つの書き方があるということでしょうか。	事前Q&A NO. 86 及び NO. 132 の通りです。「1. 10. 23」と統一してください。
1			69	(事前Q&A NO. 162 と同様かもしれませんが) 第1次作業の準備時間で方位を確認すると減点になりますか。	減点となります。事前Q&A NO. 162 と同様です。
1			70	第1次作業における平板の評定において、補助者が三脚の脚を押さえることは減点の対象となりますか。	減点となりません。
		3	71	第3次作業終了時において、図面や計算用紙を裏返さずに終了の合図をした場合、減点の対象となりますか。	減点となります。
1			72	事前Q&A NO. 177、NO. 178 において、「目視で確認」する際に、測点にポールを置いてもいいのでしょうか。	よろしいです。
1			73	全国大会実施基準P. 19の(注5)において、「測量中に前後の測点以外は視準できないものとする。」とありますが、アリダードを使用しなければ「視準する」ということにはならないのでしょうか。	アリダードを使用しなければ視準するということにはなりません。
1			74	第1次作業において、NO. 3以降の点において、NO. 1にポールを立て、アリダードを使用しないで目視による誤差の確認をしてもよろしいのでしょうか。	よろしいです。